

環境配慮宣言「千代田のエコ自慢」活動事例集

環境配慮宣言「千代田のエコ自慢」宣言書の宣言内容を記載する際のご参考にしてください。

取り組み対象	具体的な取り組み内容
① 電気の節約 	電気機器(エアコン、PC、ポット等) を使わない時には、スイッチをこまめに切ります。
	電気機器(エアコン、PC、ポット等) は終業後に主電源を切ります。
	使用しない機器はコンセントを抜き、待機電力の消費を無くします。
	省エネ性能の高い低炭素ビルに入居します。
② ガスの節約 	調理をする時には、鍋にふたをします。
	鍋底から炎がはみ出さないようにします。
	熱が伝わりやすい底が平たくて大きい鍋を使って調理します。
	調理器具は水滴をふき取ってから使用します。
③ 水の節約 	手洗いのときに水を出しっ放しにしません。
	食器などを洗うときに水を出しっ放しにしません。
	トイレでの水の二度流しはしません。
	雨水を貯めておいて、打ち水などに利用します。
④ ごみの減量 	燃えるゴミ、燃えないゴミ、資源ごみなどは、しっかりと分別します。
	過剰包装の商品や不要なものは買いません。
	紙の資料を電子化し、印刷物を減らします。
	裏面が白紙のコピー用紙は、メモ用紙や裏面印刷に利用します。
⑤ エコドライブ (車の燃費向上) 	車の発進の際に、急にアクセルを踏まずに運転します。
	渋滞を避けて余裕を持って出発します。
	自分の車の燃費を記録するようにします。
	車を買う(買い替える) 時には、エコカー(電気自動車・水素自動車など) を選びます。